

◇ 活用した自然環境の機能:景観形成、沿道環境の保全、道路利用者の快適性の確保 等

道路交通機能の確保を前提にしつつ、美しい景観形成、沿道環境の保全、道路利用者の快適性の確保等、当該 緑化に求められる機能を総合的に発揮させ、道路空間や地域の価値向上を図る。





景観向上機能

①修景、②景観統合・調和、③遮蔽、④地域への愛 着醸成に分類される諸機能が複合的に作用すること により、道路や沿道を含めた地域全体における良好 な景観の向上を図る





交通安全機能

①遮光、②視線誘導、③交通分離、④指標、⑤衝撃緩和に分類される諸機能により、安全で円滑な道路交通の確保に寄与する





環境保全機能

①沿道住民が生活の場となる生活環境、②道路周辺の野生動植物の生息及び生育空間となる自然環境、③地球温暖化やヒートアイランド対策が必要となる地球環境について求められる保全に寄与する



緑陰形成機能

樹木の樹冠が上空を覆うことによって緑陰を形成し、道路利用者に通行時の他にも休息や休憩等の快適な空間を提供する



防災機能

①道路周辺からの飛砂等による交通障害②風雨等による侵食を防止する③火災延焼④建物倒壊